

わたしたちのまちは みんなで守る ~日頃のつながりが非常時の安心に~

第1回 「**県防災センター**(現地学習) ~防災リーダーの役割~」

講師 熊本県知事公室 危機管理防災課 防災センター展示・学習室運営員

歌丸 善久 氏 (気象予報士・防災士)

# 激甚化・頻発化する自然災害

自分の命は自分で守ろう

学ぼう、防災のこと

大規模な災害では、消防・警察・自衛隊などの公的機関の救助には限界があります。このため、命を守るために、「自助」「共助」が重要になってきます。



**自助**  
自分と家族の命は自ら守る

**防災**

**共助**  
地域で備え、災害時には助け合う

**公助**  
県と市町村などが連携して防災に取り組む

- ①災害リスクを知る
- ②家族間のタイムライン(一人一人の避難行動を作る)をまとめておく
- ③タイムラインを共有・活用
- ④防災情報を活用
- ⑤家具の固定・非常持出品・備蓄品の準備

- ①地区防災計画の作成
- ②住民参加型訓練の実施
- ③リアルハザードマップの整備
- ④防災について学ぶ

共助の要は **自主防災組織**

## 地域の防災リーダーの役割

- 平常時
- ①地区防災計画の作成・見直し
  - ②防災訓練・防災意識の啓発
  - ③地域の災害危険個所の把握 等
- 災害時
- ①地域住民の安否確認
  - ②避難誘導や避難所の運営
  - ③応急救護
  - ④炊き出しや給水 等

「お~い! 逃げるぞ!」  
率先避難者になろう

県全体の災害対応力の向上と安全安心の確保に向け、各市町村・警察・消防・自衛隊などの関係機関と取り組んでいる

## 防災リーダーとして心掛けたいこと

- ①リーダーという立場を最大限利用しよう
- ②楽しく活動しよう
- ③仲間を作ろう 三人程度の協力者を作ろう
- ④役割を分担しよう
- ⑤地域住民とコミュニケーションを図ろう
- ⑥地域の自助意識を高めるように地域の人に伝えよう
- ⑦地域の防災活動に賛同する人を育てよう

熊本県防災センターは、



政府現地対策本部や自衛隊等の応援機関の活動室もある広域防災拠点。災害に備えたライフライン等も確保。(熊本県庁北門前)  
熊本県の過去の自然災害の経験や教訓、災害発生メカニズム、防災の取組などについて、学習できる施設でもあります。

- 1階 展示・学習室/備蓄倉庫
- 2階 オペレーションルーム/災害対策本部会議室等
- 屋上 ヘリポート

展示・学習室は、どなたでも見学可

- ・展示パネル
- ・プロジェクションマッピング
- ・VR防災体験

Googleをつけて地震や風水害を体感できます



地震・風水害・火山災害



非常持出品等も展示

## お知らせ

ほうさいこくたい

2024 in 熊本

10月19日・20日(土・日)

熊本城ホール・国際交流会館・花畑広場

体験型ワークショップや屋外展示 等有

入場・参加 無料



ピンバッジ頂きました!

熊本県防災センター展示・学習室から色々な情報ももらえます

- くまもとマイタイムライン
- 防災ハンドブック
- 地域防災活動支援プログラム
- キキクル(大雨・洪水警報の危険度分布) 等々
- くまもと県民カレッジ 広報ボランティア C・M作成